

第4学年 社会科

松阪市立松江小学校



【学習目標】

・自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動、地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。

・社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。

・社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材	
教科書	「小学社会4年」 (日本文教出版)
副教材	三重の姿 地図帳 (ムツミ企画) (帝国書院)
WEB教材	わたしたちの松阪市

持ち物			
教科書	ノート	三重の姿	地図帳
タブレット			

【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読み、疑問に思うことや大事だと思うところ印をしたり、調べたりして予習をしてみましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合ひましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【学習内容】

前 期	後 期
1. わたしたちの県 2. 健康な暮らしを守る仕事 3. 自然災害から人々を守る活動	4. 暮らしのなかに伝わる願い 5. 地域の発展につくした人々 6. わたしたちの住んでいる県

【評価の観点および場面・方法】

評価の観点		評価の場面・方法
技能・知識	わかる・できる 社会的事象に関する知識を身に付け、地図や資料を活用する。	発言・発表 授業の様子 単元テスト ワークシート ノート
思考・表現・判断	表現する 社会的事象についてその意味と関係を考え、表現する。	発言・発表 授業の様子 単元テスト ワークシート ノート
主体的に取り組む態度	主体的に社会の学習に取り組む。 ・資料を活用したり、進んで調べたりして、学習に取り組もうとしている。 ・これまでの学習を振り返り、社会生活に活かそうとしている。	発言・発表 授業の様子 ノート ふり返し